

## 「取扱説明書」

この度は、タカラトミー「トランスフォーマー MPG-02 サイバトロン/夜間戦闘員トレインボットゲツエイ」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

※写真及びイラストは、商品と異なる場合があります。

## CONTENTS

トレインボットゲツエイ本体	ジョイントパーツ
パンタグラフ	武器(ナイトレーザー)
在来線用レール A	在来線用レール B
	●取扱説明書(本書)
	●キャラクターカード

## 注意(ちゅうい)

●この商品は対象年齢15才以上です。小さなお子様には絶対に与えないでください。●小さな部品がありますので、誤って飲み込むなど思わぬ事故の危険がありますので小さなお子様には絶対に与えないでください。●尖っている部品があります。取り扱いには十分注意してください。●付属の武器で人をつつく、たたく等の乱暴な遊びをしないでください。●ロボットの関節などに指をはさまないようにご注意ください。●ぶつけたり、振り回すなどの乱暴な遊びをしないでください。●可動部のスキマには指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。

〈使用上の注意〉○ご使用前に「取扱説明書」(本書)をよくお読みください。また読み終わった後は必ず保管しておいてください。○各パーツは無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。○本体を上から押し付けしないでください。本体が倒れたり、部品が外れたりする場合があります。○本体をディスプレイする時は、本体が倒れる恐れがありますので不安定な場所にディスプレイしたり、安定性の悪いポージングでディスプレイしないでください。○本体を持ち運ぶ際は取付けた部品等を持たず、本体をしっかりと持って持ち運んでください。○製品の仕様上、変形の動作を行うと彩色部が剥がれたり、色移りする場合があります。また変形時や部品のつけ外しの際に部品が白くなる事があります。予めご了承ください。○本製品を樹脂製の家具等の上に長時間置くと色が移ったり、貼り付いたりする場合があります。○包装材は開封後はすぐに捨ててください。

対象年齢15才以上

TAKARA TOMY

JR西日本商品化許諾済  
©東映

株式会社 タカラトミー  
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

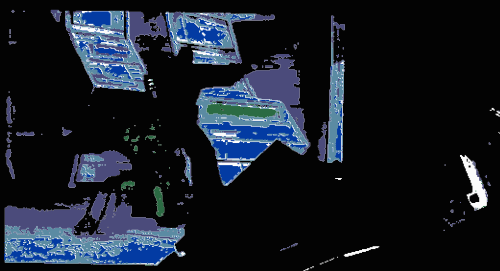
タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に改良研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、Nゲージの専用やイラストなど異なる場合がございます。ご了承ください。製品につきましては、万全の注意を払って製造に当たっておりますが、万一お買付きの品がございましたら下記までご連絡ください。

タカラトミーグループ お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください  
0570-041031 (受付時間: 10~17時) (受付日: 年中無休) (受付時間: 年中無休)  
本製品のお客様サポートは日本国内での購入かつ日本国内からのお問い合わせに限りです。  
(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)  
●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで [www.takaratomy.co.jp](http://www.takaratomy.co.jp) ©TOMY

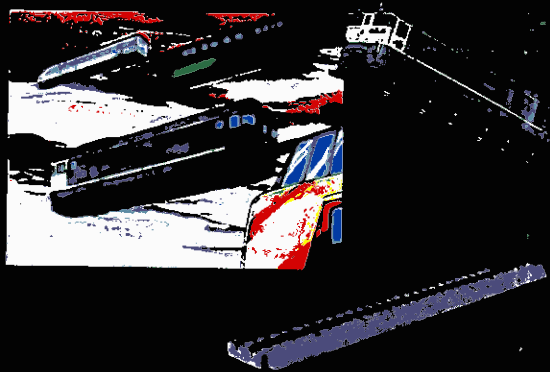
## トレインボットゲツエイ キャラクター解説

トレインボット部隊の夜間戦闘員ゲツエイは、暗闇のなか敵を素早く発見する能力を有する、夜間戦闘を得意とするサイバトロン戦士である。仲間と同じく日本生まれのトランスフォーマーであり、6両連結の際には3両目に連結する。

トレインボットのビークルモードは、主に80年代に日本で活躍した鉄道車両。ゲツエイが変形するのは、EF65形電気機関車となる。MPG化にあたっては現在のマスターピースブランドのフォーマットに従い、JRグループ各社からの正式許諾を得ていることはもちろん、MPGでは伝統ある鉄道模型をリスペクト。MPGトレインボットのビークルモードは、海外発祥の規格であるHOゲージを基準にサイズが算出されている。第1弾のショウキは、海外同様の「標準軌」を使う新幹線であるため、HOゲージに準拠するサイズの車両。しかしゲツエイは、日本で普及している狭いレール幅を使う「狭軌」の在来線であり、実際の車両サイズも大きく異なっている。鉄道模型であれば、共通規格の線路上を走らせることを命題とする以上、同じレール幅を使って車両サイズを調整するところだろう。Nゲージ風のサイズで制作されたG1版トレインボットの場合も、新幹線から在来線に至るまで、共通のレールで走れるよう同サイズにデフォルメされていた。だがMPGは、あえて対比を統一する道を選択。縮尺をおおよそ1/87スケールに統一し、車両ごとのボディサイズの違いや、使用するレールの違いを再現している。MPGショウキと並べれば、実在の車両と同様にサイズが異なることがわかるだろう。「標準軌」「狭軌」2種類の台座は、レール自体つながらないが接続が可能。6両連結の状態ディスプレイできるように設計されている。実車に対応するスケール感を再現したスケールモデルとしてのビークルモードは、MPGの大きな特徴となっているのだ。



アクションフィギュアに匹敵するポージング性能を実現したMPG-02 トレインボットゲツエイ。仲間とともに勇ましく戦う姿はもちろん、のんびりと過ごす屋間のほっとした姿など、思い思いのポーズをとらせよう。



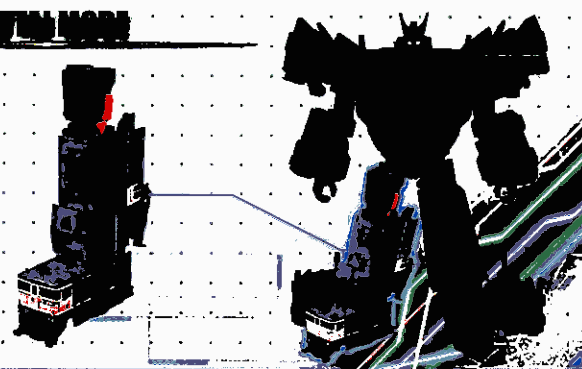
在来線の軌道幅となるレールには、別売マスターピースの一部に付属する台座トランスフォーマー専用ディスプレイスタンドのアーム部分をセット可能。宇宙を駆けるゲツエイの姿をディスプレイすることができる。

## ROBOT MODE



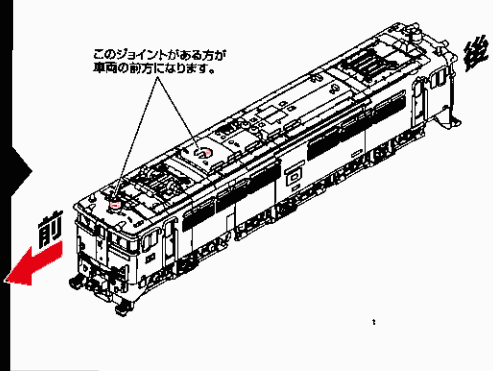
VEHICLE MODE

## COMBINE MODE

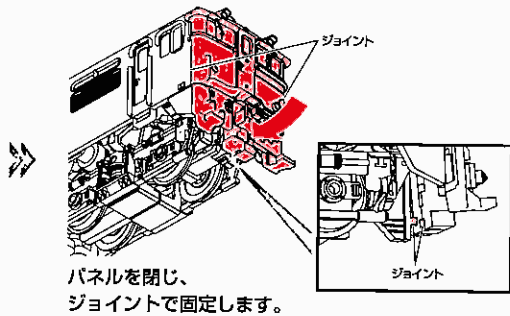
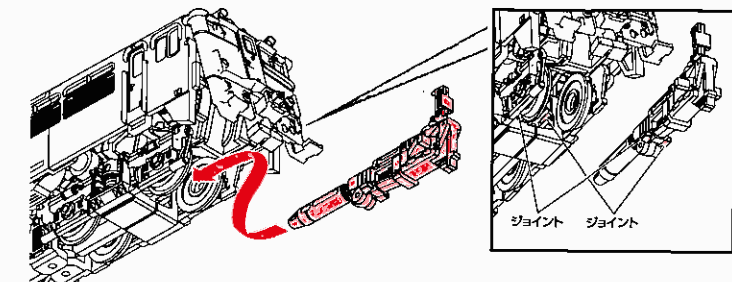
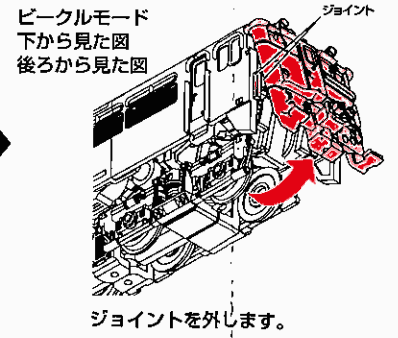


6体のトレインボットを集めると、重連合体戦士ライデンが完成。MPG-02 トレインボットゲツエイはパンタグラフを除いてパーツの付け外しなくライデン右脚部へと変形可能。当時の玩具とは異なり、太もも部までトレインボットゲツエイ本体が構成する。ライデンの武器はトレインバズーカ、レッグビーム、そしてウイングレーザーを装備。チョップなど肉弾戦も得意で、ライバルのプレダキングや他の合体兵士たちと激戦を繰り広げた。

※セット内容以外は別売です。

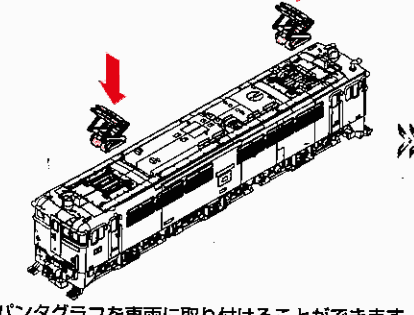


**武器(ナイトレーザー)の収納**



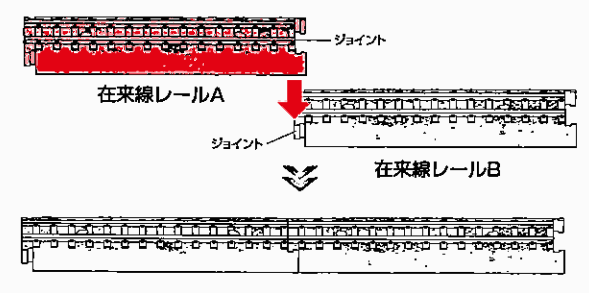
**武器(ナイトレーザー)の収納完成**

**パンタグラフの取り付け**

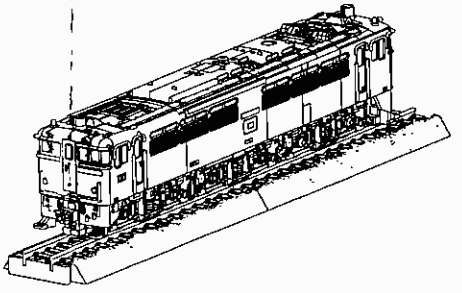


**パンタグラフの取り付け完成**

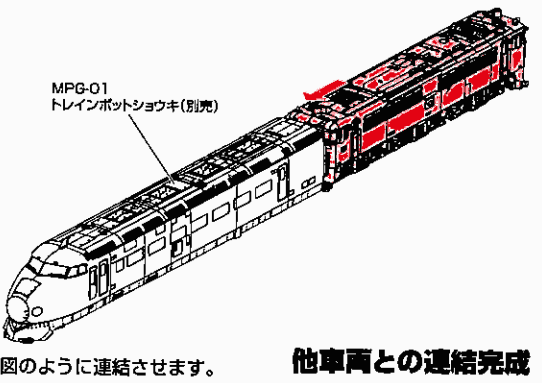
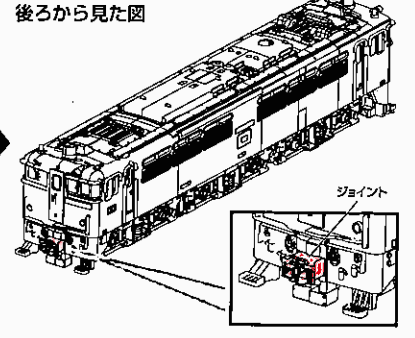
**レールの組み立て**



在来線レール A と B をジョイントでつなげます。

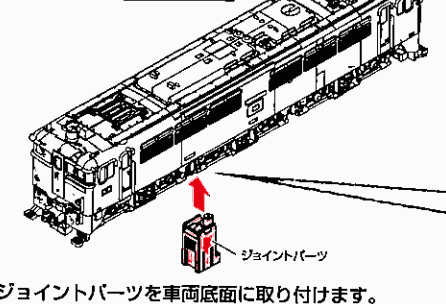


**別売の他車両との連結**

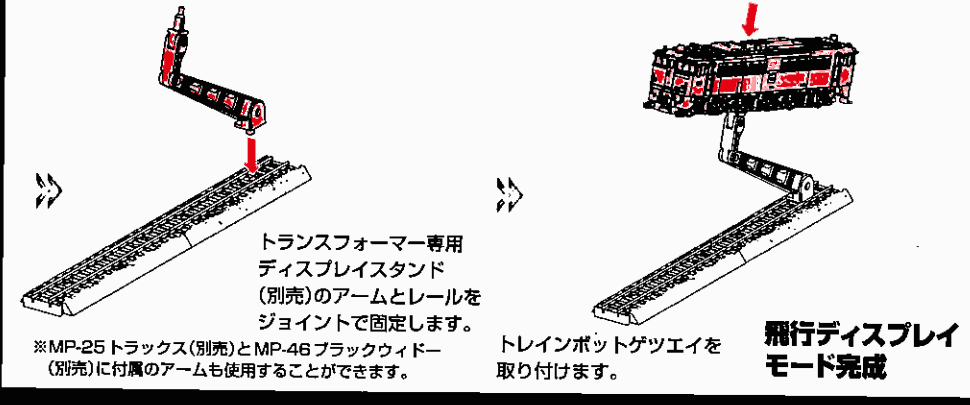
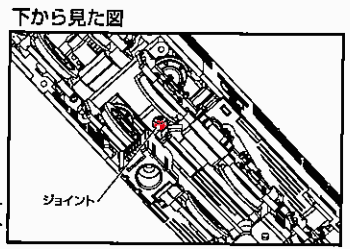


**他車両との連結完成**

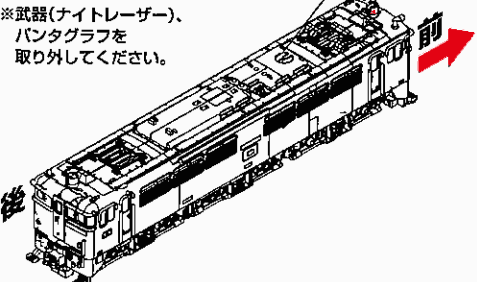
**トランスフォーマー専用ディスプレイスタンド(別売)の取り付け方**



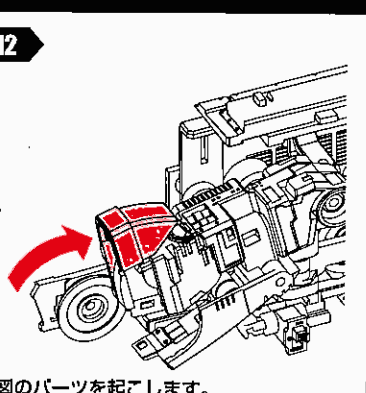
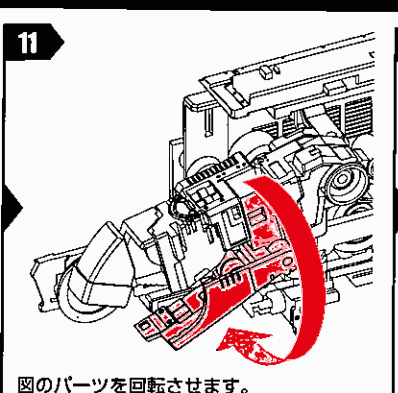
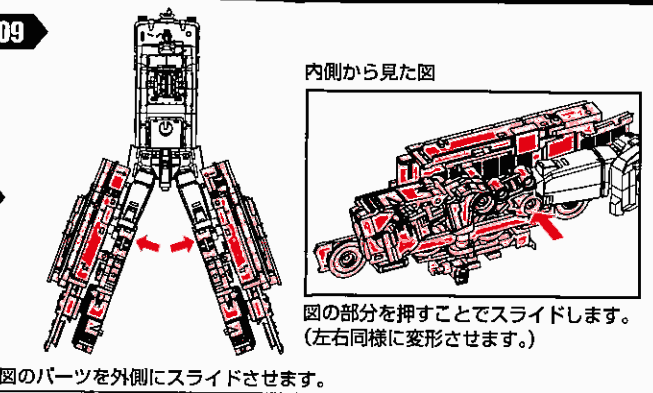
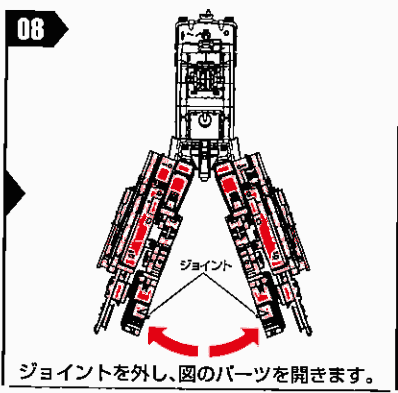
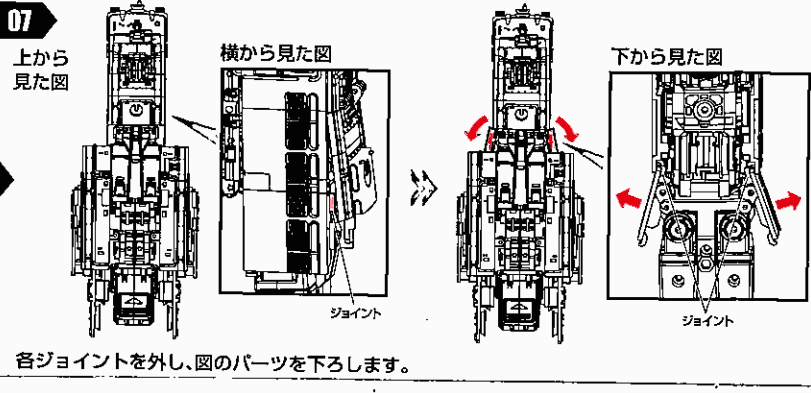
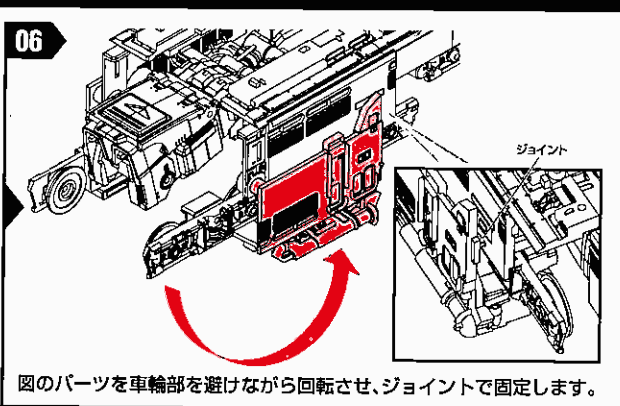
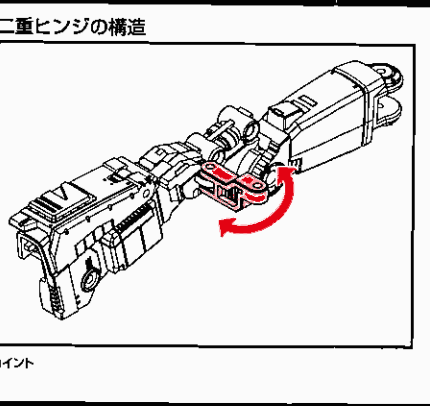
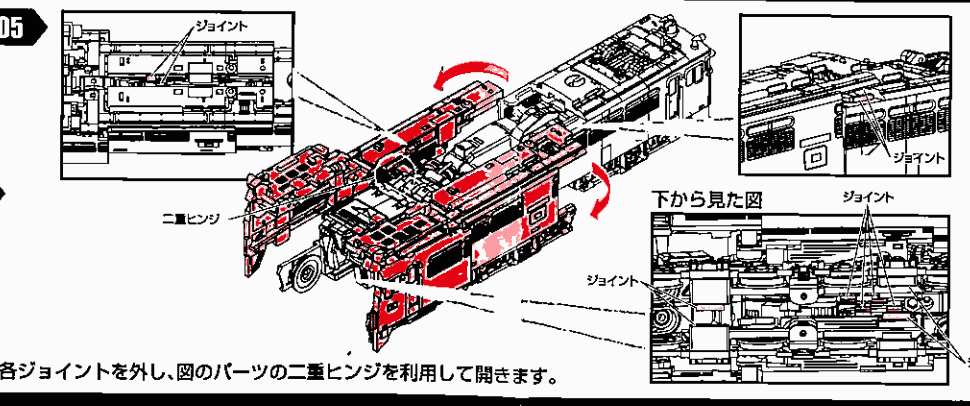
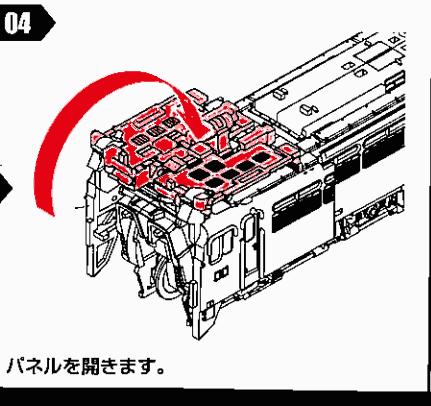
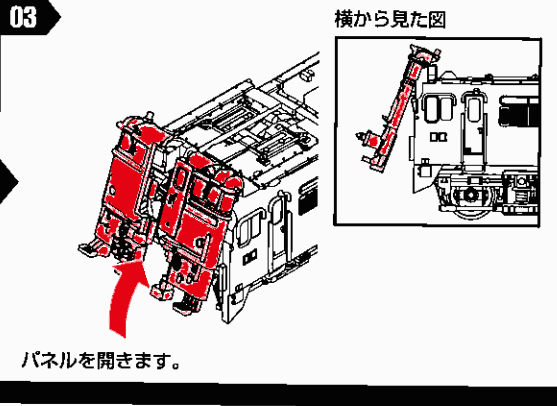
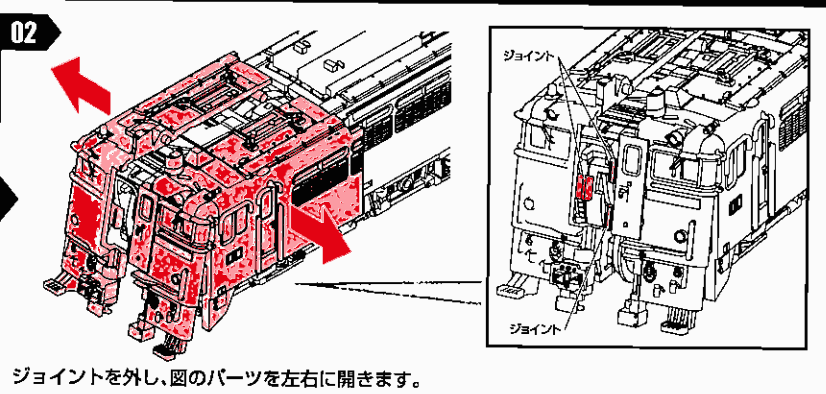
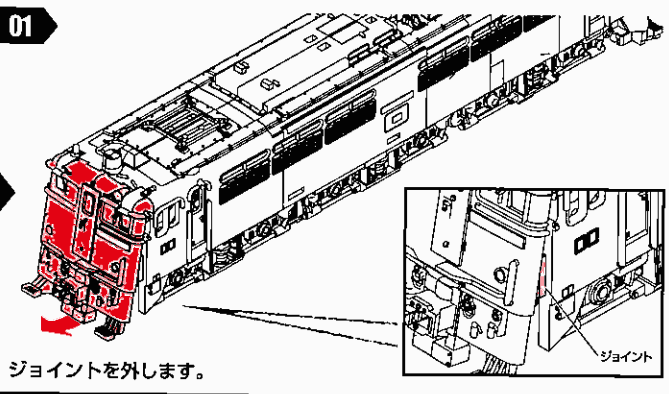
ジョイントパーツを車両底面に取り付けます。



**ロボットモードへの変形**



**トランスフォームスタート!!**



**13**

ジョイントを外し、図のパーツを回転させ、ジョイントで固定します。

ジョイント

図のパーツは動かさずに回転させてください。

ジョイント

**14**

ジョイント  
スライドの溝

図のパーツをスライドさせ、ジョイントをスライドの溝に差し込みます。

**15**

図のパーツの二重ヒンジを利用して閉じます。

**16**

図のパーツを起こします。

図のパーツを倒します。

**17**

ジョイント

図のパーツを倒し、ジョイントで固定します。

**18**

図のパーツを回転させます。

**19**

ジョイント

図のパーツを回転させ、ジョイントで固定します。

**20** 前から見た図

ジョイント  
ジョイント

ジョイントを外します。

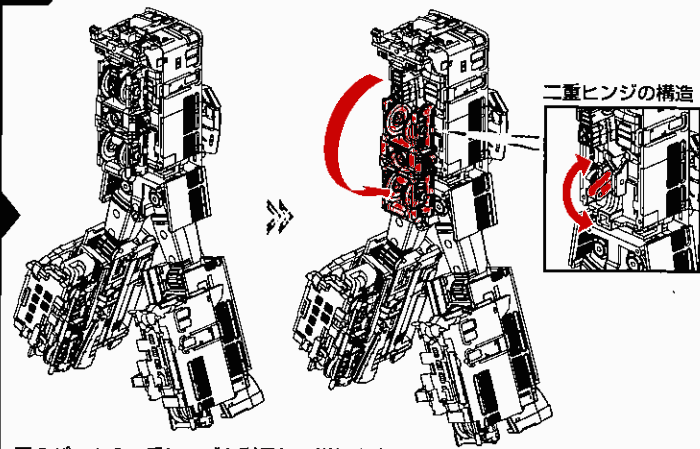
**21**

ジョイント

横から見た図

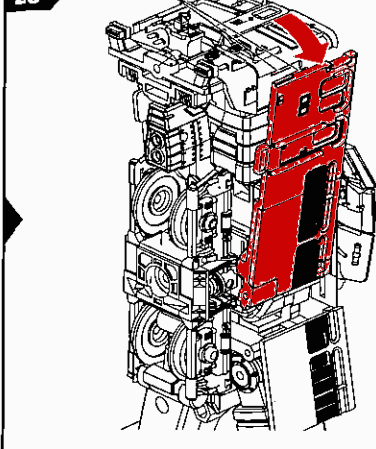
図のパーツを開き、ジョイントで固定します。

22 下から見た図



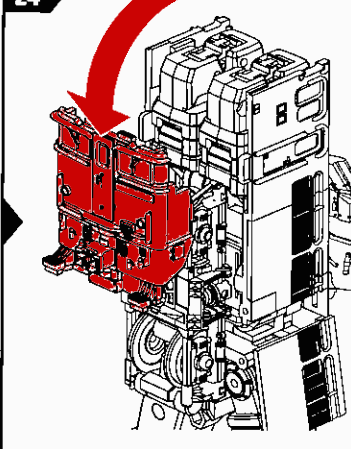
図のパーツの二重ヒンジを利用して倒します。

23



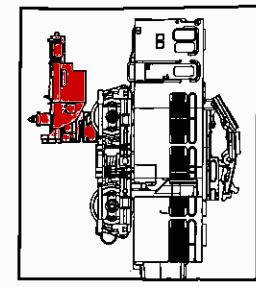
ジョイントを外します。(左右同様に变形させます。)

24

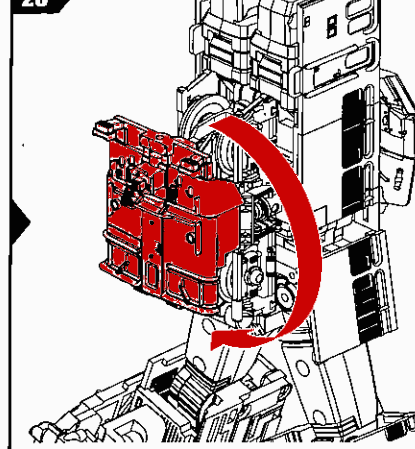


図のパーツを倒します。

横から見た図

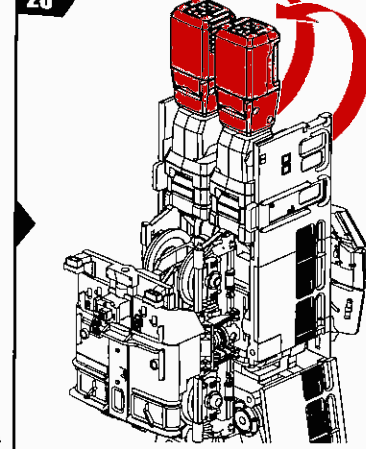


25



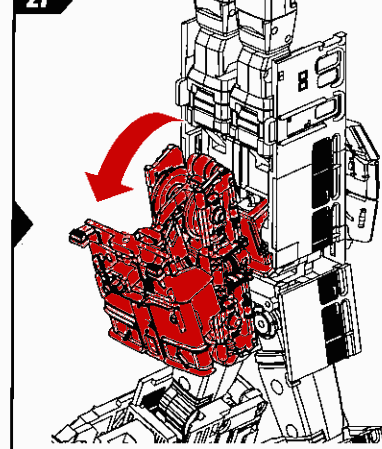
図のパーツを180°回転させます。

26



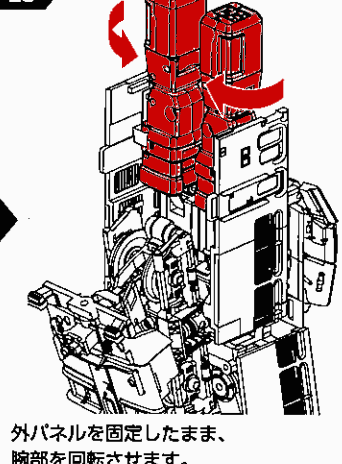
前腕部を起こします。

27



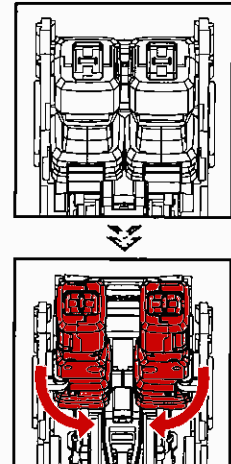
図のパーツを倒します。

28

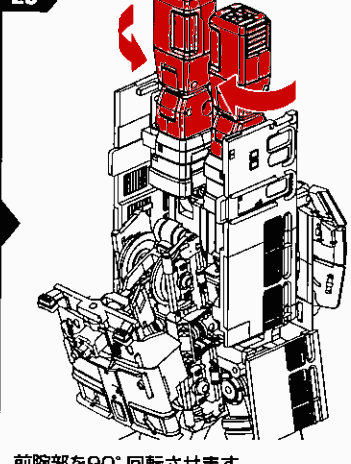


外パネルを固定したまま、腕部を回転させます。

上から見た図

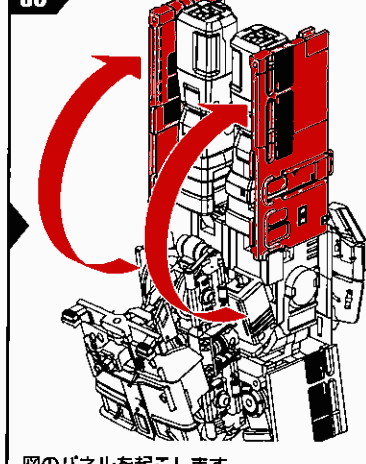


29



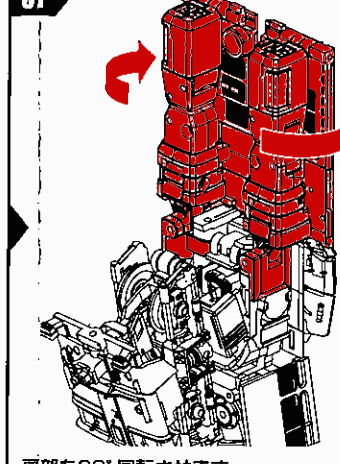
前腕部を90°回転させます。

30



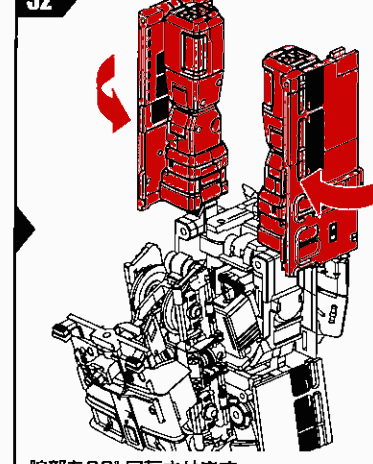
図のパネルを起こします。

31



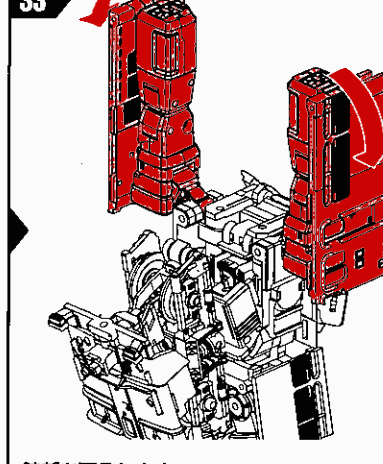
肩部を90°回転させます。

32



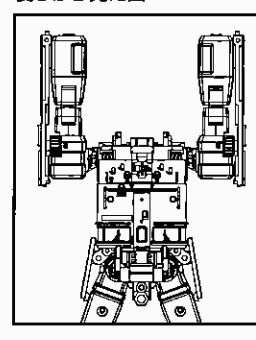
腕部を90°回転させます。

33

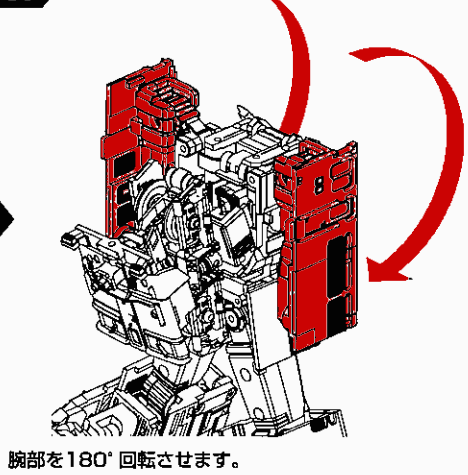


腕部を下ろします。

後ろから見た図

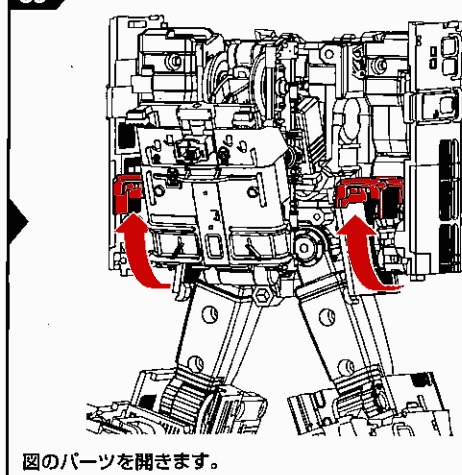


34



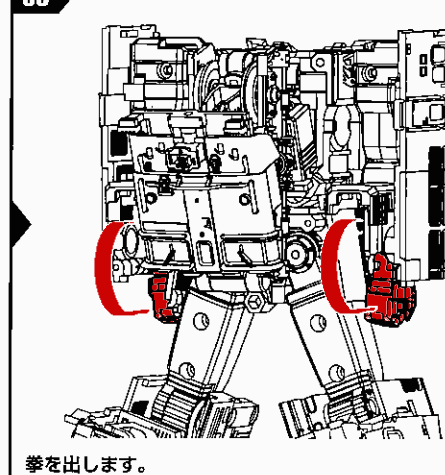
腕部を180°回転させます。

35



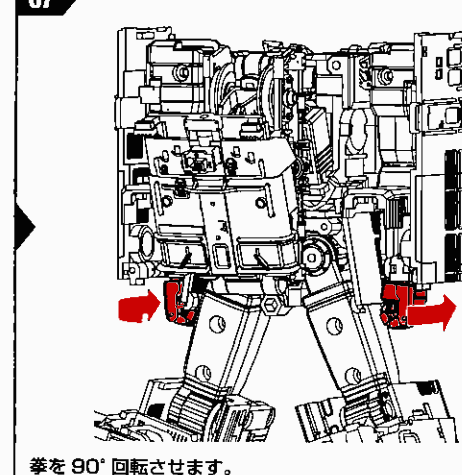
図のパーツを開きます。

36



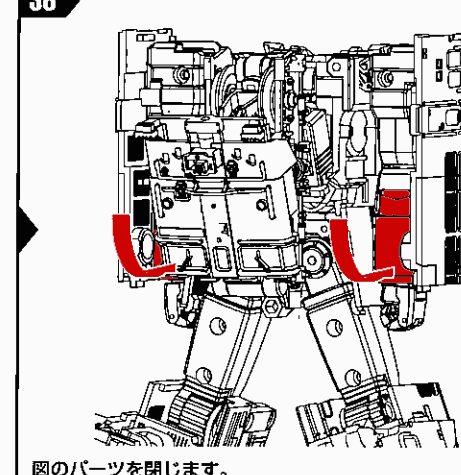
拳を出します。

37



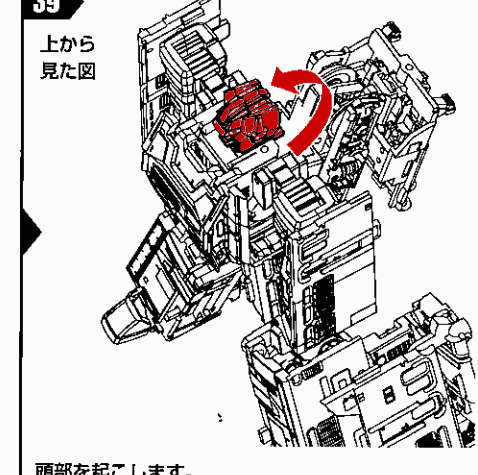
拳を90°回転させます。

38



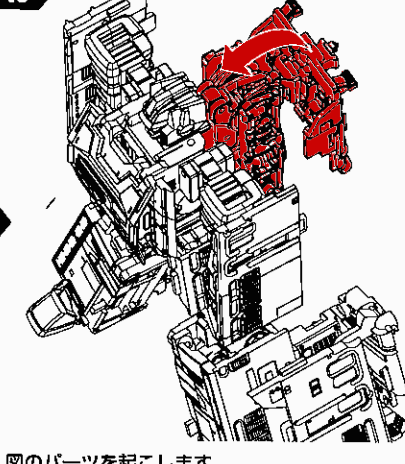
図のパーツを閉じます。

39



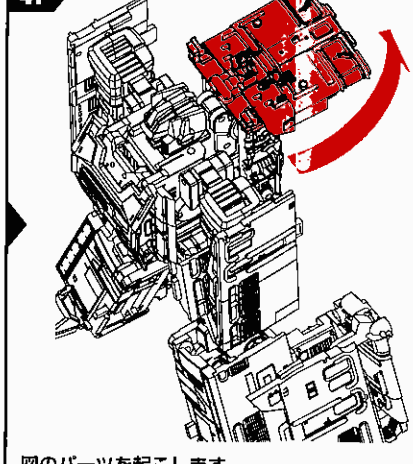
頭部を起こします。

40



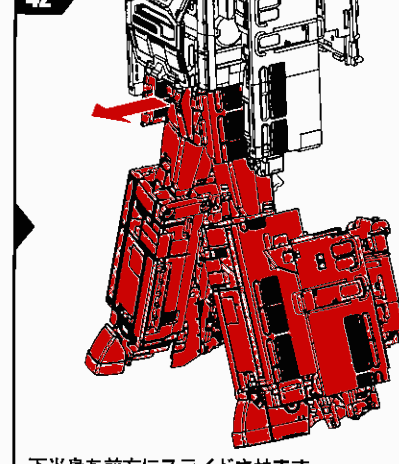
図のパーツを起こします。

41



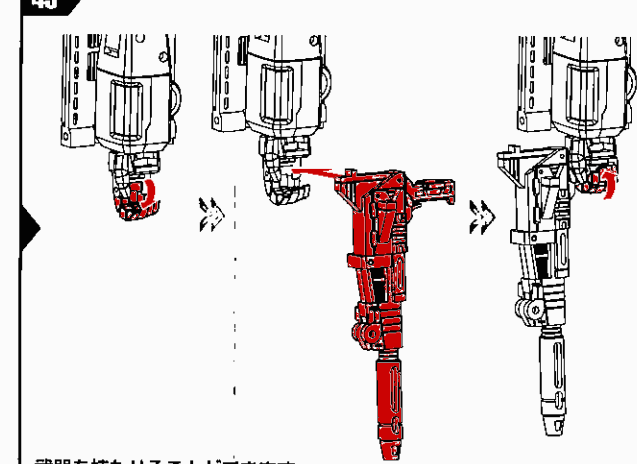
図のパーツを起こします。

42



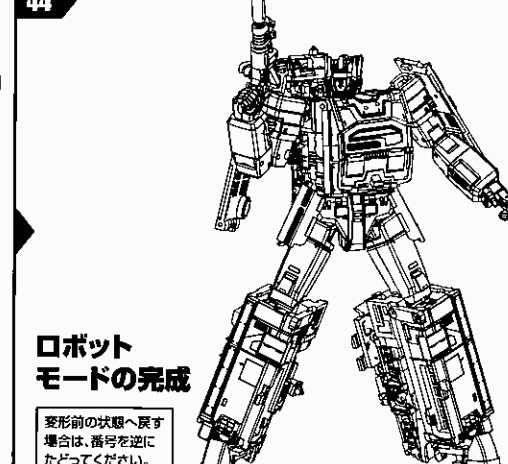
下半身を前方にスライドさせます。

43



武器を持たせることができます。

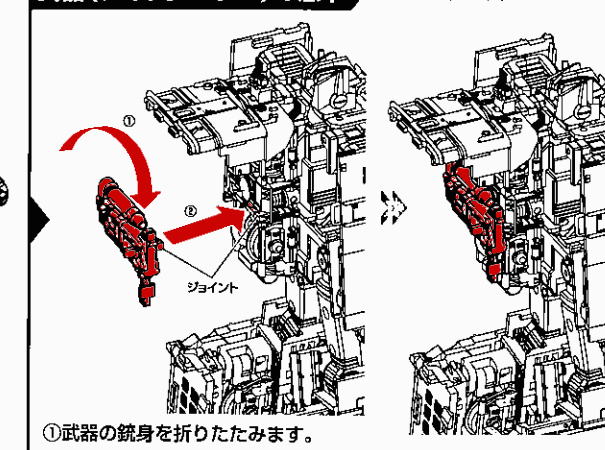
44



ロボットモードの完成

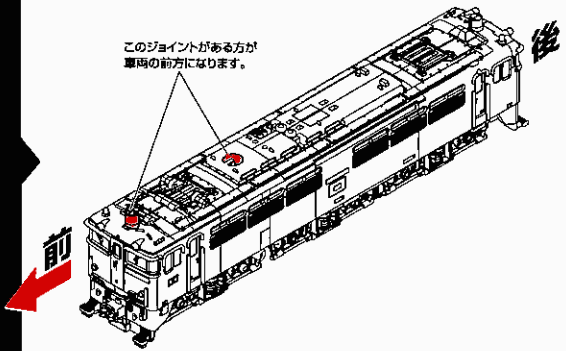
変形前の状態へ戻す場合は、番号を逆にたどってください。

武器(ナイトレーザー)の懸下 後ろから見た図

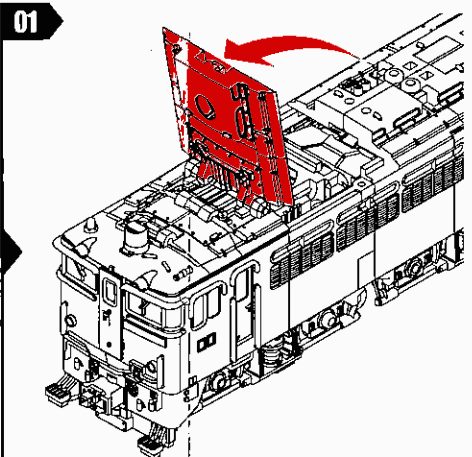


①武器の銃身を折りたたみます。  
②背中ジョイントに取り付け、懸下させることができます。

ライデン合体モードへの変形 前から見た図

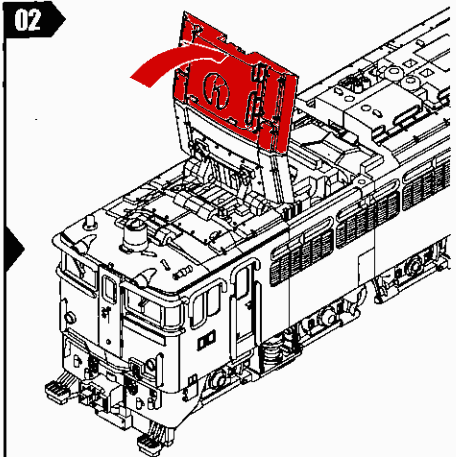


01



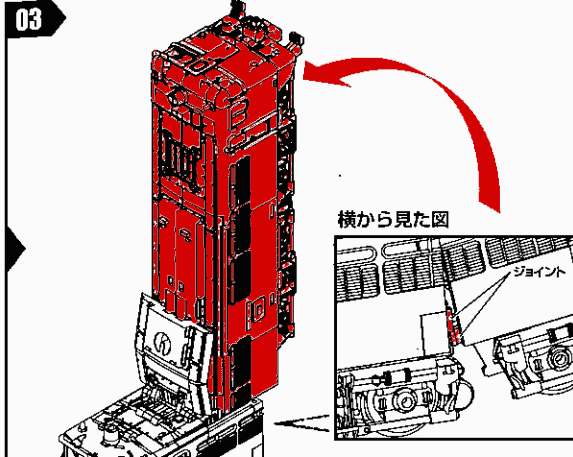
図のパーツを開きます。

02



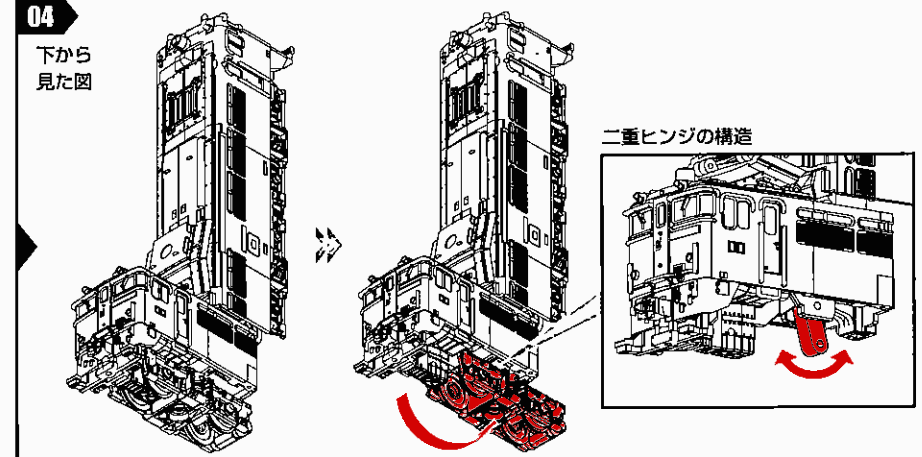
図のパーツを倒します。

03



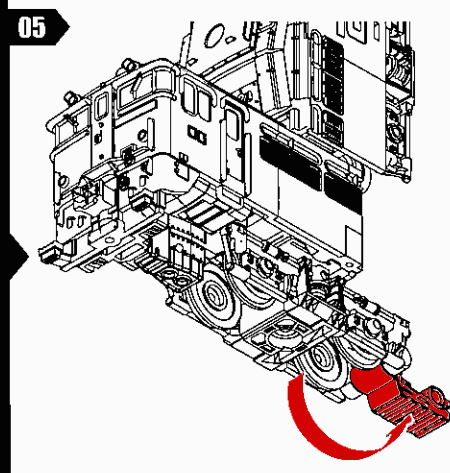
ジョイントを外し、図のパーツを起こします。

04



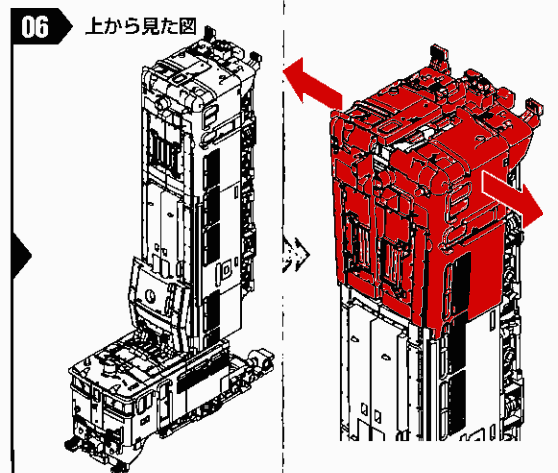
車輪部の二重ヒンジを利用してスライドさせます。

05



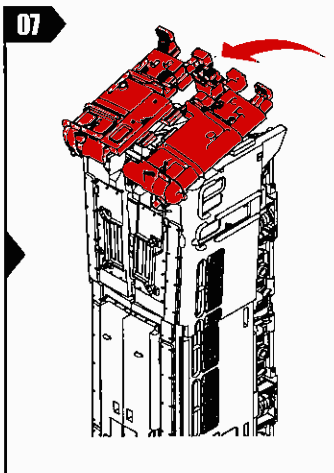
図のパーツを開きます。

06



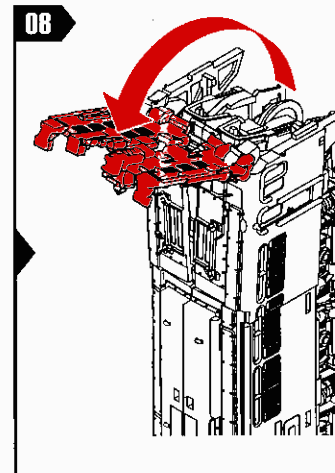
図のパーツを開きます。

07



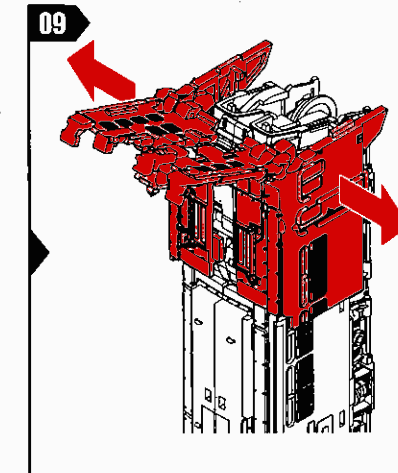
図のパーツを開きます。

08



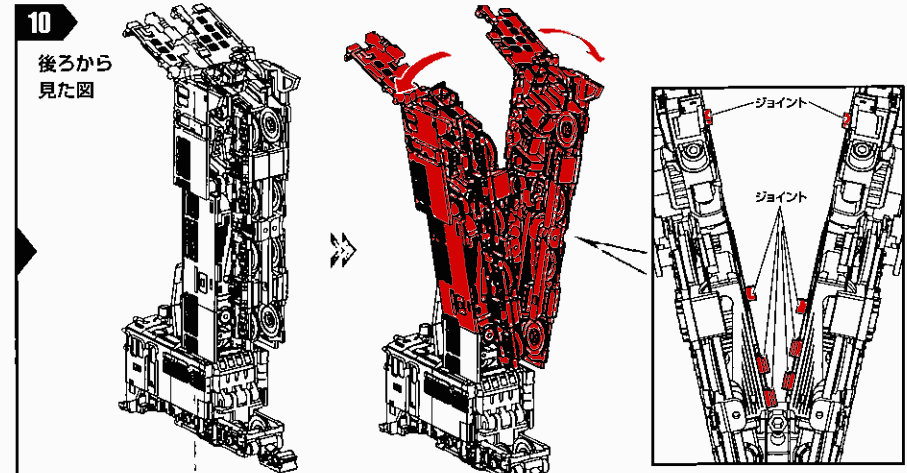
図のパーツを開きます。

09



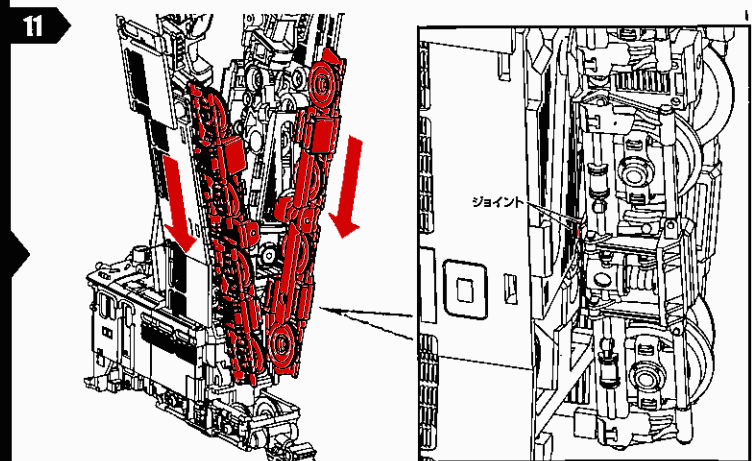
図のパーツを開きます。

10



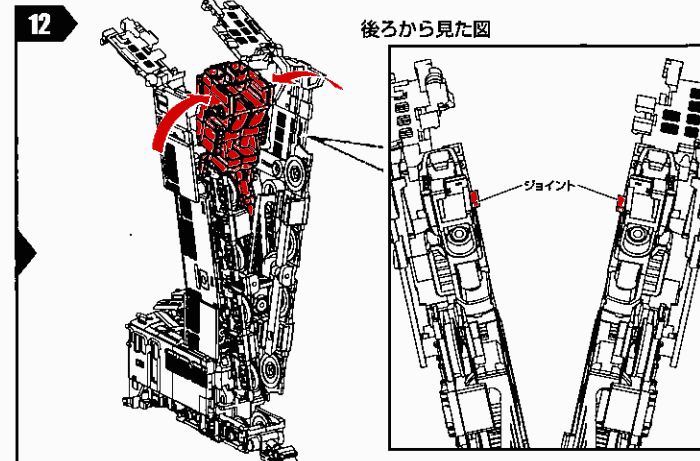
ジョイントを外し、図のパーツを開きます。

11



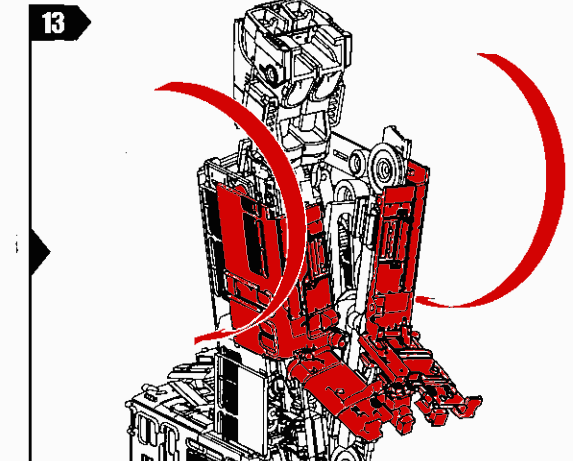
ジョイントを外し、車輪部を下にスライドさせます。

12



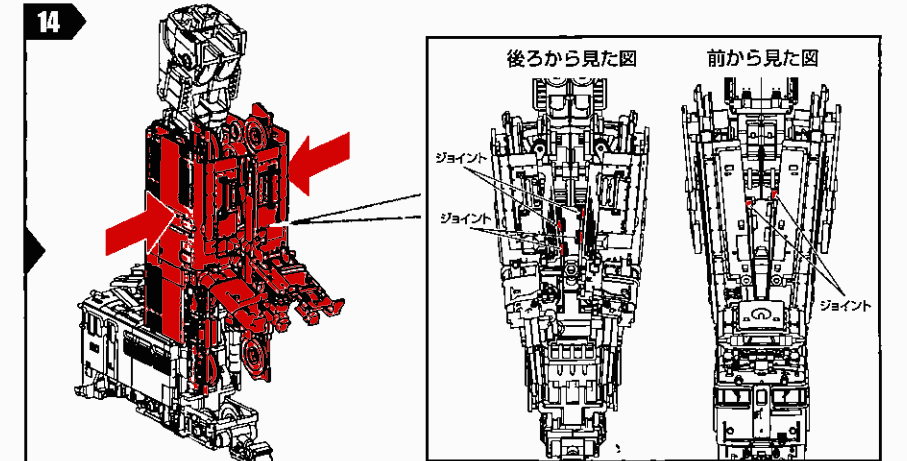
図のパーツを閉じ、ジョイントで固定します。

13



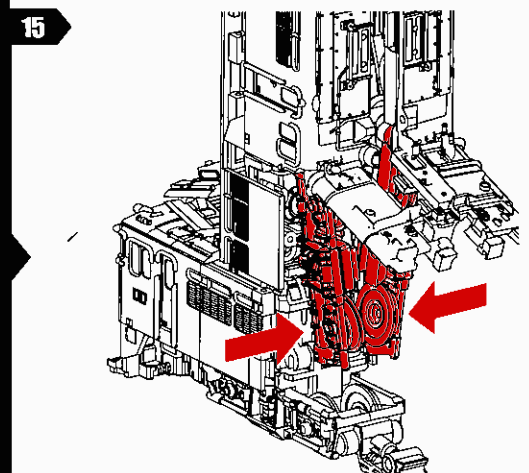
図のパネルを車輪部を避けながら180°回転させます。

14



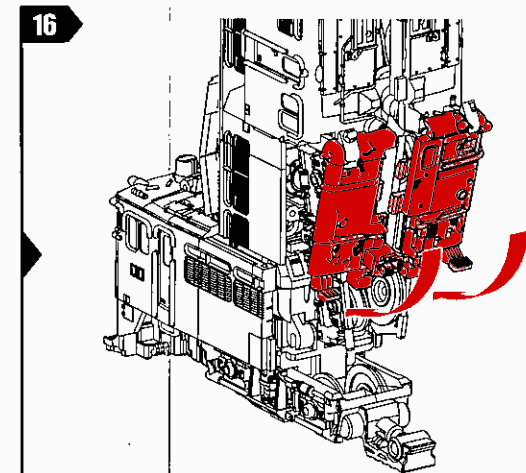
図のパーツを閉じ、ジョイントで固定します。

15



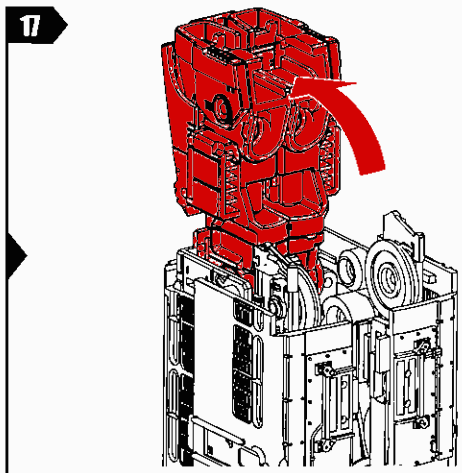
図のパーツを内側へ傾けます。

16



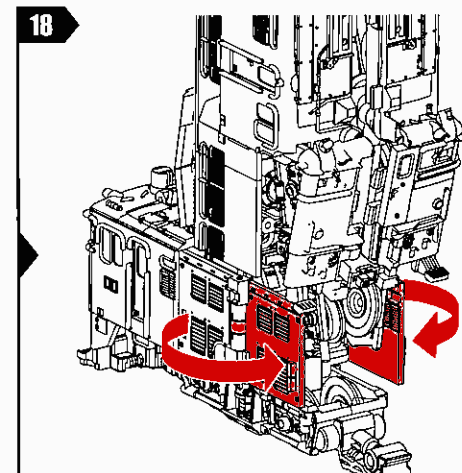
図のパーツを倒します。

17



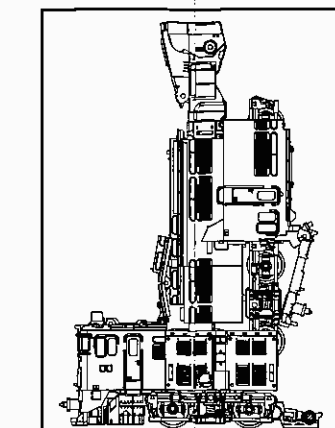
図のパーツを起こします。

18

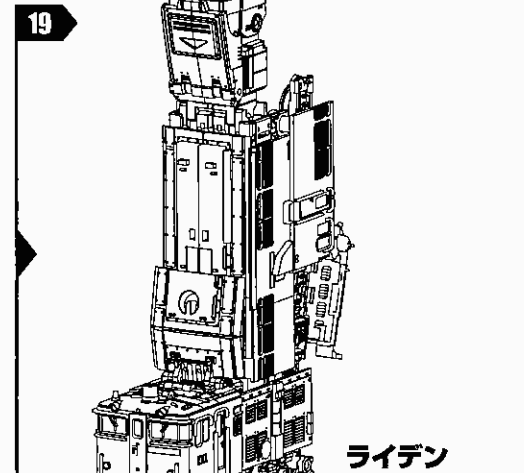


図のパネルを開きます。

横から見た図



19



ライデン  
合体モード完成